

## 第 15 回河北潟クリーン作戦実施報告書

平成 21 年 4 月 13 日  
河北潟自然再生協議会

### 1. 実施状況

実施日時 平成 21 年 4 月 12 日（日）午前 9：00～10：00

参加人数 約 850 名

主催 河北潟自然再生協議会

協力 河北潟環境対策期成同盟会 河北潟水質浄化連絡協議会

後援 石川県県央土木総合事務所 河北潟沿岸土地改良区 河北潟干拓土地改良区  
グリーン・アース河北潟

河北潟湖岸の 8 ヶ所においてゴミ拾いを実施した。実施にあたっては、参加団体ごとにあらかじめ参加者名簿を作成するとともに、6 箇所を受付を設け当日の参加者を把握した。各受付地点での業務は、河北潟自然再生協議会および協力・後援の各団体によりおこなった。ゴミは指定した集積場所に集められ、各市町により回収・処理された。

あわせて関連行事として、「潟端アサザビオトープの整備作業」、魚類の育成のための粗朶木を設置する「湖岸のグリーン作戦」をおこなった。

## 2. 収集したゴミ

河北潟自然再生協議会の集計による各地点のゴミの収集量と内容は以下のとおり。

| 地点       | 参加者人数 | ゴミ量 (m3) | 特記事項   |
|----------|-------|----------|--|
| 金沢市 (才田) | 400   | 19.0     | 発泡スチロールなど流れたきたものが多い。タイヤ、冷蔵庫、事務用椅子など粗大ゴミの不法投棄はあるものの例年より少ない。 |
| 金沢市 (八田) | 150   | 12.0     | 浮いて流れてくるプラスチックゴミが多いが、タイヤやコンクリートブロック、洗濯機などの大型ゴミの不法投棄も目立つ    |
| 内灘町      | 120   | 7.0      | ポイ捨て (空き缶類、ペットボトル) が目立つ。その他絨毯やテレビなどの家庭から出たと思われる大型ゴミ        |
| 津幡町      | 80    | 4.5      | 流れてきたプラスチックゴミと農業系のゴミ (畦の波板など) が目立つ。                        |
| かほく市     | 100   | 2.0      | 大型のゴミは例年に比べ少なかったが、ポイ捨てゴミが増えた。                              |
| 合計       | 850   | 44.5     |  |

\*人数とゴミ量には、干拓地と才田・八田地区で同時におこなわれた清掃活動を含む

今回のクリーン作戦ではいずれの地区もゴミが少なく、とくにタイヤや家電ゴミなどの家庭から持ち込まれて投棄されたとと思われる大型のゴミは例年よりも少なかった。とくにかほく市の地点では、大型のゴミはほとんどなくなり、不法投棄は減っていると思われる。

いずれの地点でも浮かんで流れるプラスチックゴミ (ペットボトル、ライター、発泡スチロール) が目立っており、地点によってはポイ捨てゴミが多かった。とくにかほく市では、例年に比べポイ捨てゴミが多かった。

その他、才田や八田では産業系の不法投棄、津幡町では農業系のゴミが多かった。

## 3. その他

クリーン作戦自体の参加者は前回よりは少なかったが、干拓地や才田・八田地区で同時に実施された清掃活動の参加者を含めると、昨年と同程度の参加者であったと思われる。

ゴミの回収量は前回より少なかったが、これは、大型の不法投棄が減少したことや、昨秋に大規模な清掃活動がおこなわれたこと、湖岸の水位が高いか、湖岸の沈降が進んでおり、浮力のあるゴミが湖岸に溜まっていなかったことなどが考えられる。小型のプラスチックゴミは相変わらず多いこと、地点によってはポイ捨てゴミが増加傾向にあることから、継続的な清掃と啓発が必要と思われる。

今回は2市2町より、安全管理と行事運営について、事前の打ち合わせ段階から多大の協力を得たこともあり、大きな怪我の報告もなく、無事にクリーン作戦を遂行できた。こうした実施体制が今後も継続されることが望まれる。